

経ヶ岬通信所 だより



日米交流（イースターエッグハント）



近畿中部防衛局広報誌
2017

「経ヶ岬通信所だより」発刊にあたり

近畿中部防衛局長の藤代でございます。

日頃から、米軍経ヶ岬通信所、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地の設置・運用に関しましてご理解とご協力を賜り、お礼を申し上げます。

京丹後市に米軍経ヶ岬通信所が設置されて以来、私も近畿中部防衛局は、再編交付金の事業等の実施や各種懸案の解決に取り組んでまいりましたが、安全・安心対策連絡会や地域の皆様との交流の場において「防衛局が地元で具体的にどのような取り組みをしているのかよく分からない。」などのご意見を頂戴することがありました。

そうしたことを踏まえ、今般、地域の皆様に分かりやすい広報誌を作成して、皆様のお手元にお配りすることといたしました。

当面の間、年 2 回発行することを考えておりますが、本誌が、私どもの取り組みについて、地域の皆様のご理解の一助となれば幸いです。

当局関係者一同、地域の皆様の安全・安心につながる各種施策について、引き続き、全力で取り組んでまいります。



米軍経ヶ岬通信所の設置に係る 安全・安心対策連絡会

○安全・安心対策連絡会とは？

米軍経ヶ岬通信所への米軍 T P Y-2 レーダーの配備に伴う、地域住民の皆様の安全・安心の確保のための取り組みを協議・推進することを目的として、国、米軍、関係自治体、地域住民代表及び関係機関による、「安全・安心対策連絡会」を開催しています。

○第11回・第12回安全・安心対策連絡会 (2月28日、6月6日)

本年は、第 11 回、第 12 回安全・安心対策連絡会を開催しました。連絡会においては、交通安全やこれまでの日米交流の取り組みについて、地域の皆様に説明するとともに、発電機の騒音対策として本年 10 月頃に商用電力の導入を予定していましたが、米側の事情により受電設備の整備が遅れ、来年 7 月頃に導入される見込みとなったことをご説明しました。

近畿中部防衛局は、今後とも米側と調整し、早期の商用電力の導入に向け取り組んでまいります。



開催状況



近畿中部防衛局からの説明



経ヶ岬通信所司令官の説明

交通安全に関する取組

○米軍関係者による交通事故の未然防止に向けた各種取組

近畿中部防衛局は、これまで米側と共に交通安全に向けて取り組んできましたが、残念なことに、これまでに経ヶ岬通信所の米軍関係者による交通事故として、人身事故が3件発生しています。

近畿中部防衛局では、市民の方々の安全・安心を確保するため、様々なご意見を踏まえ、京丹後市や京丹後警察署にもご協力をいただきながら、米軍関係者による交通事故の未然防止に向けて取り組んでいます。

👉 京丹後における交通安全講習会の開催 👈



日本の交通ルールに関する講義



狭い道での走行練習



切り返しの練習



坂道発進でのスリップ体験



スリップマットや雪の上での急ブレーキ体験



👉 京丹後に赴任した時に視聴する交通安全教育DVDの作成・提供 👈



すれ違いの際に注意すべき狭い道やカーブなどの危険な箇所を地図と実車映像で解説



日 米 交 流



○米側による地域の皆様との交流

米側は地域の皆様の「良き隣人」となるため、日頃からスポーツや文化活動などを通じ、積極的に地域の皆様とさまざまな交流をしています。

米側が、京丹後市等のご協力をいただいた上で行っている地域の皆様との交流の一部をご紹介します。



英会話教室



穴文殊祭での演奏



海岸の清掃



バスケットボール



ハロウィン



○防衛局による日米交流事業

米側による地域交流だけではなく、近畿中部防衛局は、住民の皆様と経ヶ岬通信所に勤務する米軍人等との相互理解を深めることを目的に、日米交流事業を実施しています。

去年は、丹後文化会館において「日米交流音楽会」を開催しました。米側から米空軍太平洋音楽隊パシフィック・ショーケース及び経ヶ岬通信所、地元から丹後吹奏楽団やモダンバレエ団プティ・エトワールに出演していただき、演奏や踊り、歌を披露しました。

当日は地元の方々約600名が来場され、「京丹後でこのような素晴らしい音楽が聴けて大変感動した。」などの感想をいただきました。



パシフィック・ショーケースによる演奏



丹後吹奏楽団にあわせて踊るプティ・エトワール



丹後吹奏楽団による演奏



出演者全員による演奏



パシフィック・ショーケースと
丹後吹奏楽団のコラボ演奏



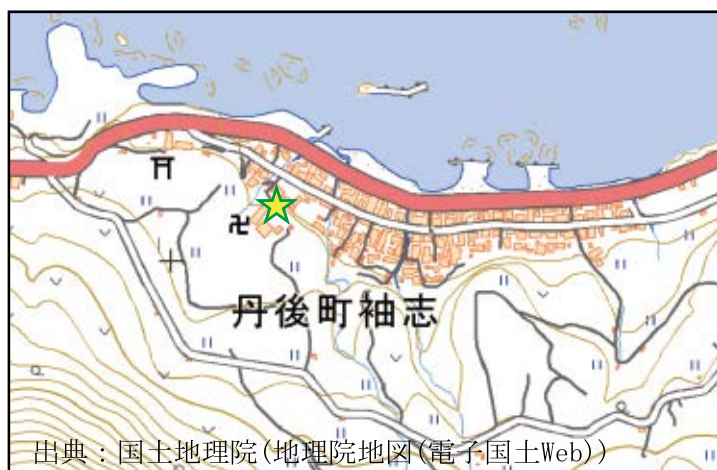
補助事業の紹介

近畿中部防衛局では、防衛施設とその周辺地域との調和を図るため、京丹後市が行うまちづくりに協力しています。

本稿では、近畿中部防衛局から京丹後市に交付している再編交付金を活用して実施された事業について、その一部をご紹介します。

👉 袖志区

【親子ふれあい広場整備助成事業】



出典：国土地理院(地理院地図(電子国土Web))

★が親子ふれあい広場です。



ビフォー



アフター

👉 尾和区

【尾和中央線改良事業】



出典：国土地理院(地理院地図(電子国土Web))

——が整備した道路です。



ビフォー



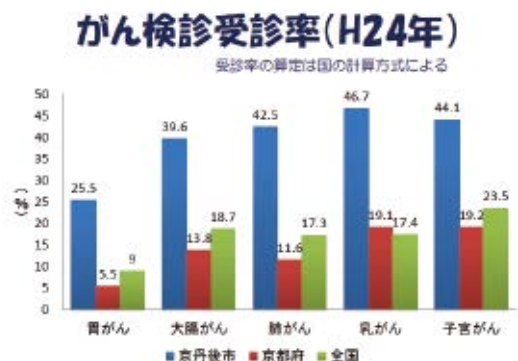
アフター

👉 市民の健康づくりの推進

【市民総合検診基金事業】⇒総合検診で病気の早期発見・早期治療につなげる



(写真資料提供：京丹後市)



京丹後市のがん検診の受診率は
全国の約 2 倍 (H24 年統計より)

👉 子どもたちの教育環境の整備

【小・中学校情報教育環境整備事業】

⇒小・中学校のパソコン・サーバーやソフトウェアなどを更新



小・中学校の情報教室にパソコンを整備



経ヶ岬 米陸軍・空自便り 米陸軍経ヶ岬通信所司令官が交代しました

(新旧司令官からの御挨拶)

前司令官 カルデナス少佐



皆さん、私が経ヶ岬通信所を去ると同時に、全ての皆さんの継続したサポートに感謝申し上げたいと思います。私が経験したことや皆さんのおかげで作ることのできた思い出は米陸軍としての17年間で最高のものであります。皆さんの暖かい歓迎や私たちが地域社会の一員となるように皆さんと共有したイベントは、遠く離れた故郷や家族から私たちを癒してくれました。京丹後市はもう一つの故郷であり、皆さんの努力のおかげで任務に集中することができ、また私たちの成功の一部でもあります。この20か月の間、私をその一員とさせてくださったことに感謝いたします。皆さんの御多幸をお祈りし、将来皆さんにまたお会いできることを願っています。

新司令官 マクダフィー大尉



第14ミサイル防衛中隊経ヶ岬通信所からご挨拶申し上げます。

私はカルデナス少佐の後任で新司令官のアントン・マクダフィー大尉です。私は22ヶ月間パトリオット中隊長を務めた沖縄から来ました。

中隊長としての間、兵隊をケアする重要性、地域社会や自衛隊との大切な関係を築くこと、任務が常に第一であることを学びました。私はカルデナス少佐と第14ミサイル防衛中隊が地域社会関係において始めたことを引き続き行っていくことをとても楽しみにしています。私はできるだけ早く地域社会の一員となり、さらなるサポートを積み重ねる事により、地元地域と私たちの関係がより良く発展するようにしたいと思います。

○6月26日(月)、京丹後市大宮町のセントラーレホテルにおいて司令官・先任曹長交代式が行われました。



近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2017年 経ヶ岬通信所だより(通算第48号)

平成29年7月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953
URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

ご意見・ご感想等

本誌についての皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っています。

(住所)
〒540-0008
大阪市中央区大手前4丁目1-67
近畿中部防衛局
広報編集委員会(報道官気付)

(電話・FAX)
TEL 06-6945-4953
FAX 06-6910-5669
(メールアドレス)
goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。